



平成19年12月19日

各位

会社名 積水化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大久保 尚武
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部長 真田 元清
代表TEL 03 5521 0522
(コード番号4204 東証・大証 市場第一部)

米企業買収による米国での管路更生事業の拡大について

～管路更生のグローバルNo.1企業を目指し米国での展開強化～

積水化学工業株式会社（社長：大久保尚武、以下積水化学）の環境・ライフラインカンパニー（プレジデント：滝谷善行）では、アメリカ・インディアナ州を本拠地とした地下トンネル工事会社 Frontier-Kemper Constructors, Inc.（フロンティア・ケンパー コンストラクターズ）の100%子会社である管路更生工事会社 Heitkamp, Inc.（ハイトキャンプ、以下ハイトキャンプ社、社長：Benedict H. Ebner）の発行済み全株式を取得しました。

積水化学は、2005年に Sekisui SPR Americas, LLC.（セクスイ エスピーアール アメリカズ、以下セクスイ SPR アメリカ社、社長：Pieter Tackenberg）を設立しアメリカでの管路更生事業をスタートいたしました。この度、東海岸北部を中心に管路調査から施工までのバリューチェーンビジネスを展開しているハイトキャンプ社を買収することで、より一層の事業拡大を図ります。

1. 背景

積水化学は2006年度にスタートさせた中期経営ビジョン「GS21 - Go! Frontier」において、「際立つ」「高収益」企業への変革を目指し、高収益を実現する成長事業、新事業の創出を重要課題に位置づけ取り組んでいます。そのなかで環境・ライフラインカンパニーは、「水環境ソリューション事業」「海外事業」を柱として業容拡大を進めていますが、なかでも需要が急速に高まっている管路更生分野については、地面を掘り起こすことなく老朽化した管路を更生できる「SPR工法」を機軸に、管路調査から施工までのバリューチェーンビジネスをグローバルに展開しています。

アメリカでの管路更生事業は、2005年にジョージア州アトランタに下水道管路更生事業会社 セクスイ SPR アメリカ社 を設立しスタートしました。米国では下水管の老朽化が引

き起こす道路の崩壊や陥没、漏水、悪臭などが日本以上に深刻な社会問題となっており、連邦環境保護局が全米 20 都市、地域に改善命令を出すなど、同国での今後の管路更生事業は非常に高い成長が見込まれています。

セキスイ SPR アメリカ社は、SPR 工法をメインに管路更生材料の供給ならびにパートナー育成を中心に事業展開を進めていますが、さらなる事業拡大と管路更生の総合サービス力向上に向け、施工能力の大幅拡充が課題となっていました。

一方ハイトカンブ社は、1982 年から東海岸北部を中心として管路更生工事を展開しています。施工力の高さはもとより、管路調査・診断業務、メンテナンスと幅広く業務を展開し、高い物件受注力を有しています。

積水化学は、ハイトカンブ社を傘下に収めることで米国での管路更生事業における競争力を強化し、大きな成長が期待できるものと判断しました。

2. 買収の狙い

アメリカ東海岸北部でのバリューチェーンビジネスの推進基盤獲得

- 1) 管路更生需要の大きい東海岸北部にしっかりとした基盤を持ち、25 州で施工免許を有しているハイトカンブ社の施工力を活用し SPR 工法の普及を加速する。
- 2) ハイトカンブ社が行っている年間 300 物件超の管路調査・診断ビジネスを通じて SPR 事業の拡大を図る。
- 3) 上水道管更生分野へも参入し、事業領域拡大を図る。

3. 会社概要

- 1) 社名 Heitkamp, Inc.
- 2) 事業内容 上下水道の更生およびメンテナンス、管路調査・診断業務
- 3) 所在地 99 Callender Road, Watertown, Connecticut, 06795 U.S.A.
- 4) 設立 1982 年 (買収完了日 2007 年 12 月 10 日)
- 5) 資本金 900 千 US\$ (約 1 億 7 百万円) 1
- 6) 株主 Sekisui America Corporation (100%出資) 2
- 7) 代表者 Benedict H. Ebner (ベネディクト・H・エブナー)
- 8) 従業員 約 150 名
- 9) 売上高 25,267 千 US\$ (約 30 億円)(2006 年)
 - 1 1 US\$ = 119 円、以下為替換算レートは同じ
 - 2 Sekisui America Corporation は積水化学 100%出資の米国子会社

4. 事業目標

セキスイ SPR アメリカ社とハイトカンブ社を合わせた米国での管路更生事業全体で、2010 年に売上高 100 億円、営業利益率 10%を目標としています。

5. 管路更生事業のグローバル戦略

管路更生市場は、世界的に今後大きな需要が見込める成長市場です。積水化学は「SPR工法」を機軸に国内 No.1 の地位を磐石なものにするるとともに、「テクノロジー」「ワールドワイド」「バリューチェーン」の 3 つの成長のキーで事業領域を拡大し、グローバル No.1 を目指します。管路更生の大きな市場は、都市インフラの老朽化が本格化している欧米を中心とした先進国ですが、ハイトカンパ社買収により米国における事業基盤を獲得できました。今後は欧州への進出も検討し、『SPR』を管路更生のグローバル No.1 ブランドに進化すべく、さらなる拡大戦略を推進していきます。



ハイトカンパ社 本社外観



管路更生工事現場

< 本件についてのお問い合わせ先 >

【報道関係のお客様】

積水化学 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 中村、古賀 TEL 03-5521-0522

【一般のお客様】

同 環境・ライフラインカンパニー 環境土木システム事業部 豊田、多田 TEL 03-5521-0553

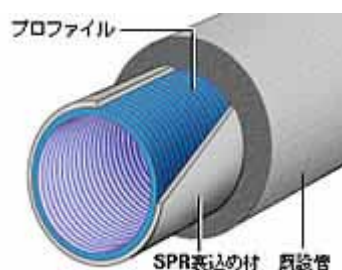
【ご参考】

1. 「管路更生」について

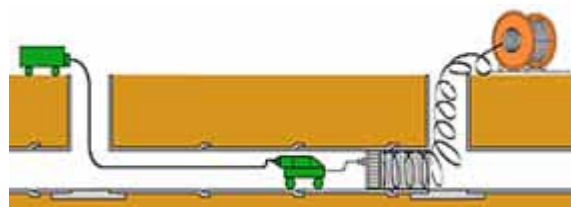
管路更生とは、老朽化した下水道や農水用管路などを改築・更新することです。

2. 「SPR 工法」について (SPR…Spiral Pipe Renewalの頭文字)

SPR工法は、両端に嵌合(かんごう)部を有する帯状の硬質塩化ビニル樹脂製プロファイルを既設管の中で螺旋状に巻きながら嵌合させて更生管を製管した後、既設管と更生管の間隙部に特殊裏込め材を注入して老朽管を更生する工法です。



断面図



SPR工法施工イメージ

SPR工法のアメリカでの主な実績

- 2004年 カリフォルニア州ロサンゼルス市にて約80m更生。
矩形管渠(幅4m × 高さ1.6m)
- 2005年 カリフォルニア州ロサンゼルス郡にて約1,500m更生。
~2006年 馬蹄管渠(幅2.7m × 高さ2.8m)
- 2006年 オハイオ州クリーブランド市にて約390m更生。
円形管渠(直径1.5m)

